

勝高だより 10月号



第48号 平成20年11月17日発行

岡山県立勝山高等学校 広報誌

TEL (0867) 44 - 2628

FAX (0867) 44 - 4730

学校ホームページ

<http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp>

球技大会

10月29日(水)

秋はハンドボール



ハンドボール大会は薄雲でやや肌寒い天候でしたが、競技している生徒たちには熱気があふれていました。各クラス2～4チーム編成し、学年ごとのトーナメント戦を行いました。生徒も教員も一緒になっての、活気あふれる試合で、得点のたびに一喜一憂していました。各学年、体育の授業での練習成果を精一杯に出して、迫力ある試合を展開していました。試合結果は次の通りです。

総合順位 1位

1年生 11・12HR

2年生 21・22HR

3年生 32HR



11月の行事予定

- 1(土) 進研記述 岡大等オープン
- 2(日) 進研記述 もみじ祭り 商
- 4(火) 漢字テスト
- 6(木) SPA参加希望生徒説明会
- 8(土) 土曜日学習 進研マーク
- 9(日) 進研マーク 全商珠算電卓検定
- 10(月) ブックトーク
- 10(月)～14(金) 勝高へおいでんせえ開放週間
- 11(火) カウンセラー来校日
- 12(水) プロジェクトK仕事の達人講座
- 13(木) SPA面接
- 15(土) 土曜日学習
- 16(日) 日商簿記検定
- 17(月) 第3回校内実力テスト
- 18(火) 第3回校内実力テスト
- 19(水) SPA合格発表
- 22(土) 代ゼミマーク 進路説明会
- 23(日) 代ゼミマーク
全商ワープロ実務検定
- 26(水) アクティブハイスクール発表会
- 27(木) SPA事前研修1
- 29(土) 生徒企画によるバイオマスツアー



清掃奉仕活動

地域を愛する者よ、この指とまれ



10月22日(水) 岡山県事業の「おかやまアダプト推進事業」の一環として、清掃奉仕活動を行いました。ポスターなどで参加者を募集したところ、生徒にとっては恒例行事とはいえ、普通授業日の放課後にもかかわらず、50名以上の生徒が部活動の合間をぬって参加しました。今回3年生は進路実現に向けて連日の補習のために参加できなかったものの、1、2年生の後輩達が先輩の分までと頑張っていました。

また、この日は勝山小学校、勝山中学校も地域の清掃活動に取り組んでいたため、高校生も負けじと非常に盛り上がっている様子でした。



勝山高校 Web

随時更新中

岡山県立勝山高等学校

検索

1 年生 木材組合からビデオ贈呈



10月27日(月)、真庭市における重要な地場産業である「林業」。その林業を支える真庭地区木材組合から森林業の現状をまとめたビデオ「元気な森を育てるために」の贈呈が行われました。その後、贈呈されたビデオを鑑賞し、講演会があり、木材を育てる事・守る事は重要で、自然環境を守るため、そしてまたこの真庭の地にとって木材産業は大変重要であることを熱心に説明されていました。



2 年生 国際理解教育講演会

10月27日(月)、2年生を対象に国際理解教育講演会が開かれました。JICA-青年海外協力隊-に参加経験のある4名の講師の方をお招きしての講演会は、4つのテーマ・班に分かれて行われました。

- 1.「パプアニューギニア」～最後の楽園パプアニューギニア～
- 2.「タンザニア」～水なし、電気なし、サバイバルタンザニア生活～
- 3.「ブラジル」～情熱の国ブラジル～
- 4.「マラウイ」～ウォーム・ハート・オブ・アフリカ～

各講演で、各国の状況、日本との違いなど詳しく説明していただき、生徒は自分たちがいかに恵まれた環境にいて、世界と日本の「ギャップ」がいかに大きいかということを考えさせられていたようです。



3 年生 性教育講演会

10月27日(月)、3年生は、性教育講演会を行いました。田中助産師においでいただき、今までの多くの経験をもとにお話いただきました。

内容は、精神面から見つめる「生」に関して、そしてビデオや写真等映像を使用して「出産」までの大変さ、「赤ん坊」の可愛さ、成長などを見せていただきました。そして精神面の話をふまえて肉体面での「性」に関する多岐にわたるリスクやトラブルなどもきちんと説明していただきました。

生徒たちも、「生」を大切にすること。人を愛することの重要性、「命」の素晴らしさ、「他人を大切にすること」の大切さを感じ取っていました。



合同あいさつ運動

10月10日(金)、毎月10日に行われている「県下一斉あいさつ運動の日」に合わせて、勝山中学校とあいさつ運動を合同で行いました。早朝から JR 中国勝山駅前で、勝山中学校の生徒会役員9名、勝山高等学校の生徒会執行部10名が一緒になり、列車の利用者やバスの利用者、そして駅前を通る一般の方々に爽やかな笑顔で元気よく挨拶をしていました。

合同のあいさつ運動は、昨年度から毎学期ごとに中高合同で行われています。あいさつの大切さを肌で感じ、異世代とのコミュニケーションの輪を広げています。

